

「女性活躍推進法」に基づく女性の活躍に関する情報の公表

学校法人日本工業大学は、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（女性活躍推進法）に基づいて、女性の活躍できる職場環境の構築推進に向けて取り組んでいます。

			2024年度 (令和6年度)	2023年度 (令和5年度)	2022年度 (令和4年度)
1	採用した労働者 ^{※1} に占める女性労働者の割合		27.4 %	26.5 %	38.5 %
	内訳	採用者数	23 人	27 人	37 人
		合計	84 人	102 人	96 人
2	管理職に占める女性労働者の割合		7.5 %	6.1 %	6.3 %
	内訳	管理職数	5 人	4 人	4 人
		合計	67 人	66 人	63 人
3	男女の平均継続勤続年数の差異 (男性平均勤続年数に対する女性平均勤続年数の割合)		92.9 %	94.2 %	79.8 %
	女性		13.6 年	13.7 年	9.9 年
	男性		14.7 年	14.5 年	12.4 年
4	労働者の一月当たりの平均残業時間		8.0 時間	8.2 時間	5.1 時間
	正社員		13.3 時間	14.0 時間	8.2 時間
	パート・有期社員		0.1 時間	0.1 時間	0.0 時間
5	男女の賃金の差異 ^{※2} (男性平均賃金に対する女性平均賃金の割合)		72.9 %	70.3 %	68.0 %
	正社員		78.0 %	74.3 %	73.5 %
	パート・有期社員		75.6 %	73.6 %	81.6 %

※1 労働者には教員および職員を含む

※2 賃金には基本給、超過労働に対する報酬、賞与等を含み、通勤手当等は含まず

■一般事業主行動計画（2024年4月1日から2029年3月31日）目標対比に係る特記事項

目標1：計画期間中に、管理職に占める女性管理職の割合を全事業所平均15%以上にする。

→2024年度は、7.5%（対前年+1.4%）となった。

なお、管理職登用候補者の職階に占める女性の割合は36.0%となった。

目標2：計画期間中に、年次休暇取得率を全事業所平均70%以上にする。

→2024年度は、86.6%（対前年+5.6%）となった。

目標3：全事業所にて、計画期間中の女性職員の育児休業取得率100%を維持する。

→2024年度は、100%となった。なお、男性職員の育児休業取得率は、50%となった。